

評価項目及び評価基準表

評価項目		評価の視点	
1	業務計画・体制	<ul style="list-style-type: none"> 本業務を実施するにあたり、業務が適切に実施できるスケジュールが提案されているか。また、大会ネットワーク構築までのスケジュールが提案されているか。 業務実施のための組織体制、責任者の配置などが適切か。知識また経験を有する人材が確保されているか。 	
2	同種業務の実績等	<ul style="list-style-type: none"> 過去において同種（※1）の受託実績があり、技術力やノウハウにより効果的な業務が期待できるか。 評価対象となる技術者がネットワーク分野や情報セキュリティ分野における高度な資格（※2）を有し、優れた技術力により効果的な業務が期待できるか。 	
3	基本設計	論理設計	<ul style="list-style-type: none"> 愛知・名古屋 2026 大会における広域ネットワーク及び構内ネットワークを構築するために、仕様書で示した各設計項目に対して、大会の特性を考慮して、実現可能な考え方や方針が提案されているか。
		セキュリティ設計	<ul style="list-style-type: none"> 愛知・名古屋 2026 大会において、過去の大規模国際スポーツ大会に対するサイバー攻撃及び最新のサイバー攻撃を踏まえ、仕様書で示した設計項目に対して、限られた予算の中で大きな効果を得るための実現可能な考え方や方針が提案されているか。
		無線 LAN 設計	<ul style="list-style-type: none"> 愛知・名古屋 2026 大会における無線 LAN 環境の構築にあたって、仕様書で示した各設計項目に対して、本大会の特性を踏まえたうえで、実現可能な考え方や方針が提案されているか。
		既存宿泊施設からの通信に関する設計	<ul style="list-style-type: none"> 既存宿泊施設からの通信について、仕様書で示した内容を踏まえたうえで、実現可能な考え方や方針が提案されているか。
		監視設計	<ul style="list-style-type: none"> 監視設計について、仕様書で示した内容を踏まえたうえで、監視運用及び監視対象機器障害発生時対応までを意識した実現可能な考え方や方針が提案されているか。
4	社会的取組	物理設計	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書で示した各設計項目に対して、MMC 及び各モデル競技会場の要件に応じた実現可能な考え方や方針が提案されているか。
		環境に配慮した事業活動を行っているか。	
		男女共同参画社会の形成や障害者等への就業支援を行っているか。仕事と生活の調和が図られているか。	
		仕事と生活の調和が図られているか。	
		<ul style="list-style-type: none"> エコモビリティライフの推進、安全なまちづくりと交通安全の推進、健康づくりの推進が図られているか。 	

（※1）過去 10 年間（2014 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）に、大規模国際競技大会（国際オリンピック委員会、国際パラリンピック委員会、アジア・オリンピック評議会、アジア・パラリンピック委員会等）又は、各競技の国際競技団体（国際競技連盟）が主催する大会において、ネットワークコンサルティング、基本計画策定、要件定義、設計、構築業務等の業務を元請（共同企業体・共同事業体の構成員である者を含む。）として受託し、履行した実績があること。

（※2）（ISC2）の CISSP、IPA のネットワークスペシャリスト又は情報処理安全確保支援士、日本技術士会の技術士（情報工学部門）を想定している。